

2020年10月6日

〈ニュースリリース〉

サントリーホールディングス株式会社  
サントリー食品インターナショナル株式会社

## 九州の新配送拠点

### 「福岡アイランドシティ配送センター」が 本格稼働開始

- 福岡市および近郊での物流を強化 —
- 九州のパートナー企業と共同し環境負荷低減・働き方改革を推進 —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリーMONOZUKURI エキスパート（株）は、サントリーグループの新しい配送拠点「福岡アイランドシティ配送センター」を10月13日（火）から本格稼働します。入出荷業務や配送ルートなどの最適化を図り、環境負荷の低減や物流現場での働き方改革に取り組みます。

人手不足、配送量の増加、働き方改革への取り組みなど、物流をとりまく環境は大きく変化しており、持続可能な物流の実現は、重要な課題の一つとなっています。当社はこれまで、物流効率の向上や、先端技術を活用した業務の自動化・省力化などのスマートロジスティクスを推進し、労働負荷の軽減、環境負荷の低減などに取り組んできました。

今回、「福岡アイランドシティ配送センター」の本格稼働により、九州の17倉庫を8倉庫に統合し、配送ルートの最適化を図ります。車両の移動距離や倉庫での待機時間の削減につながり、環境負荷低減を推進します。本センターは大型倉庫で保管容量も大きく、今後の人ロ増加も見込まれる福岡市および近郊の配達量の増加にも対応できます。

本センターの設計を担う福岡地所（株）と、運営を担う臼杵運送（株）の九州の2企業と共に、「働く人に優しいデザイン」を実現しました。これまで多数の商業施設などの開発・設計に携わってきた福岡地所（株）のノウハウを活かした、物流現場で働く従業員の心身リフレッシュにつながる休憩室「オーシャンラウンジ」を設置。また、時間に余裕を持って出荷準備に取り組めるスペースの確保などにより、働きやすい環境を整えました。

サントリーグループは、今後も持続可能な物流の実現に向けて、物流最適化・環境負荷低減・働き方改革の推進などのさらなる取り組みを、パートナー企業と連携を深めながら進めていきます。

#### ●配送センター概要

名称	福岡アイランドシティ配送センター
所在地	福岡県福岡市東区みなと香椎3-7-1（ロジティみなと香椎ノース）
延床面積	約4万7千m <sup>2</sup> （4階建倉庫）
竣工	2020年9月（10月本格稼働）
取り扱い商品	酒類、清涼飲料各種
業務委託先	臼杵運送（株）

#### ▼サントリーのエコ活動 輸送

<https://www.suntory.co.jp/eco/teigen/logistics/>

▽本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

サントリーホームページ <https://www.suntory.co.jp/>

以上

**水と生きる SUNTORY**

「水と生きる」は、私たちがお客様や社会と交わす約束です。  
貴重な水を守り、水を育む自然環境を次世代につなぐこと。商品やサービスを通じて人々の心を潤すこと。  
水のように柔軟に力強く新たな価値創造に挑戦すること。  
これらの約束を果たすため、私たちは様々な活動に取り組んでいます。